

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／資産複合 特化型	
信託期間	2025年4月10日まで（2015年5月8日設定）	
運用方針	円建ての外国投資信託であるJリート アンド リアル エステート エクイティ ファンド 米ドル・クラスの投資信託証券への投資を通じて、主としてわが国の金融商品取引所に上場している不動産株式および不動産投資信託証券に実質的な投資を行います。また、当該外国投資信託への投資を通じて、実質的な保有円建て資産に対し、円売り・米ドル買いの為替取引を行います（このため、基準価額は米ドルの対円で為替変動の影響を受けます。）。なお、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資も行います。円建ての外国投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。わが国の不動産株式およびリートの運用にあたっては、三菱UFJ国際投信の助言のもと、三菱UFJアセット・マネジメント（UK）が行います。また、為替取引の運用は、クレディ・スイス・マネジメント（ケイマン）リミテッドが行います。	
主要運用対象	三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型>（3ヵ月決算型）	Jリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド 米ドル・クラスおよびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を主要投資対象とします。
	Jリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド 米ドル・クラス	日本の不動産株式および不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象とします。外貨建資産への投資は行いません。
主な組入制限	投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

- ファンドは特化型運用を行います。一般社団法人投資信託協会は信用リスク集中回避を目的とした投資制限（分散投資規制）を設けており、投資対象に支配的な銘柄（寄与度*が10%を超える又は超える可能性の高い銘柄）が存在し、又は存在することとなる可能性が高いものを、特化型としています。
- ファンドは、わが国の不動産株式およびリートに実質的に投資します。わが国の不動産株式およびリートには、寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い支配的な銘柄が存在するため、特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。
- * 寄与度とは、投資対象候補銘柄の時価総額の合計額における一発行体あたりの時価総額が占める比率または運用管理等に用いる指数における一発行体あたりの構成比率を指します。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ Jリート不動産株ファンド
＜米ドル投資型＞（3ヵ月決算型）

愛称：メトロポリス

第21期（決算日：2020年7月10日）

第22期（決算日：2020年10月12日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「三菱UFJ Jリート不動産株ファンド＜米ドル投資型＞（3ヵ月決算型）」は、去る10月12日に第22期の決算を行いましたので、法令に基づいて第21期～第22期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近10期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 達 金 騰 落 中 率			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額	
		税 分	達 配	金 騰					落 率
	円		円		%	%	%	百万円	
13期(2018年7月10日)	8,524		0		6.4	—	—	98.0	3,268
14期(2018年10月10日)	8,619		0		1.1	—	—	98.0	3,063
15期(2019年1月10日)	8,100		0		△ 6.0	—	—	98.5	2,460
16期(2019年4月10日)	8,853		0		9.3	—	—	98.9	2,502
17期(2019年7月10日)	9,038		0		2.1	—	—	98.6	2,487
18期(2019年10月10日)	9,816		0		8.6	—	—	93.8	2,563
19期(2020年1月10日)	10,000		6		1.9	—	—	89.3	2,312
20期(2020年4月10日)	7,496		0		△25.0	—	—	97.8	1,566
21期(2020年7月10日)	7,801		0		4.1	—	—	98.9	1,599
22期(2020年10月12日)	8,004		0		2.6	—	—	99.0	1,588

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第21期	(期 首) 2020年4月10日	円 7,496	% -	% -	% -	% -	% 97.8
	4月末	7,542	0.6	-	-	-	97.9
	5月末	8,172	9.0	-	-	-	97.8
	6月末	7,857	4.8	-	-	-	99.0
	(期 末) 2020年7月10日	7,801	4.1	-	-	-	98.9
第22期	(期 首) 2020年7月10日	7,801	-	-	-	-	98.9
	7月末	7,389	△5.3	-	-	-	99.0
	8月末	7,955	2.0	-	-	-	99.0
	9月末	8,058	3.3	-	-	-	99.0
	(期 末) 2020年10月12日	8,004	2.6	-	-	-	99.0

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

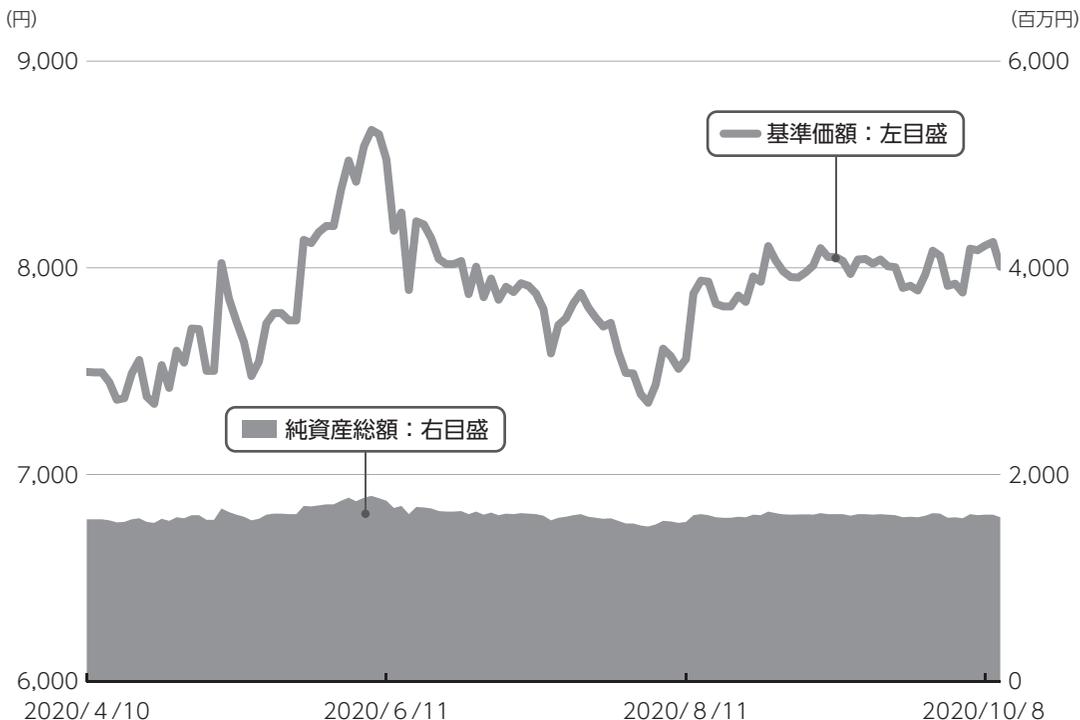
(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

運用経過

第21期～第22期：2020年4月11日～2020年10月12日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第21期首	7,496円
第22期末	8,004円
既払分配金	0円
騰落率	6.8%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ6.8%の上昇となりました。

▶ 基準価額の主な変動要因

上昇要因

新型コロナウイルスを受けた国内経済への過度な警戒感が一部で後退する中、国内リート市況や不動産株式が上昇したことがプラスに寄与しました。

下落要因

米ドルが対円で下落したことなどがマイナスに作用しました。

第21期～第22期：2020年4月11日～2020年10月12日

投資環境について

▶ 株式・リート市況 不動産関連株式市況や国内リート市況は 上昇しました。

当作成期首から2020年6月上旬にかけては、各国政府が積極的な金融政策や財政政策を打ち出したことや、国内で緊急事態宣言の解除を受けて経済活動が正常化へ向かうとの期待が高まり、不動産関連株式市況及び国内リート市況は上昇しました。6月中旬から7月にかけては、世界で新型コロナウイルスの新規感染者数が再拡大し、経済の先行きに対する懸念が高まったことなどから下落しました。その後は、世界経済に対する過度な警戒感が後退したことなどを背景に上昇し、当作成期間を通しては、不動産関連株式市況及び国内リート市況は上昇しました。

▶ 為替市況 米ドルは対円で下落しました。 当作成期首から2020年6月上旬にかけて

は、各国政府が発表した積極的な金融政策や財政政策などを背景に経済再開期待が高まり、投資家心理が回復したことなどから米ドルは対円で上昇しました、その後は、米連邦準備制度理事会（FRB）がゼロ金利政策の長期維持方針を発表したことに加え、欧州を中心に新型コロナウイルスの新規感染者数が再び拡大したことなどをを受けて、世界経済への先行き不透明感が強まったことから、米ドルは対円で下落しました。

▶ 国内短期金融市場 無担保コール翌日物金利は0%を下回る 水準で推移しました。

当作成期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.016%となりました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ リート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)

外国投資信託であるリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド 米ドル・クラスを高位に組み入れた運用を行いました。また、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行いました。

▶ リート アンド リアルエステート エクイティ ファンド 米ドル・クラス

わが国の金融商品取引所に上場している不動産株式およびリートを主要投資対象とするとともに、保有円建て資産に対し円売り・米ドル買いの為替取引を行う運用を行いました。

投資する株式およびリートについては、東京圏における売上・収益依存が高い、あるいは今後の売上・収益の拡大が期待され、東京圏の経済活性化により恩恵を

受けるか等の観点で選別した不動産株式と、保有物件が主として東京圏にある国内リートの中から、将来のキャッシュフロー予測、保有不動産価値評価、業績予想等の分析に基づき、銘柄選定を行いました。

組入銘柄数は46~49銘柄程度で推移させました。主な売買動向については、フロンティア不動産投資法人、スターツプロシード投資法人などを新規に組み入れ、飯田グループホールディングス、オープンハウス、森トラスト・ホテルリート投資法人などのウエイトを引き上げました。一方で三井不動産、東京建物、日本ビルファンド投資法人などのウエイトを引き下げました。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド コール・ローン等短期金融商品を活用し、 利子等収益の確保を図りました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額的水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第21期 2020年4月11日～2020年7月10日	第22期 2020年7月11日～2020年10月12日
当期分配金（対基準価額比率）	－（－％）	－（－％）
当期の収益	－	－
当期の収益以外	－	－
翌期繰越分配対象額	2,103	2,198

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ 三菱UFJ リート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)

外国投資信託への投資を通じて、わが国の金融商品取引所に上場している不動産株式およびリートを高位に組み入れた運用を行います。また、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行います。

▶ リート アンド リアルエーステートエクイティ ファンド 米ドル・クラス

新型コロナウイルスの感染再拡大については予断を許さないものの、経済活動正常化へのターニングポイントになるであろうワクチンの開発進展に対する期待は高まりつつあります。しかしながら、ワクチンが広く普及するには相応の時間を要すると見ており、当面の経済の回復ペースは緩やかなものになると考えています。一方で、各国中央銀行による金融緩和策を背景とした低金利環境も当面続くことなどから、不動産関連株式市況及び国内リート市況は底堅く推

移するとみています。このような市況見通しのもと、個別銘柄ごとの業績動向を見極めて選別投資を行っていく方針です。東京圏の経済活性化の恩恵を受ける不動産関連株式および保有物件が主として東京圏にあるリートの中から、将来のキャッシュフロー予測、保有不動産価値評価、業績予想の分析に基づき、業績が安定的かつバリュエーション面で割安感のある銘柄への投資を中心に行います。なお、保有円建て資産に対し、円売り・米ドル買いの為替取引を行います。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド

消費者物価の前年比は依然として2%を大きく下回っており、今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2020年4月11日～2020年10月12日

1万口当たりの費用明細

項目	第21期～第22期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	48	0.609	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(16)	(0.206)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(31)	(0.389)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.014)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.002	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	48	0.611	

作成期中の平均基準価額は、7,875円です。

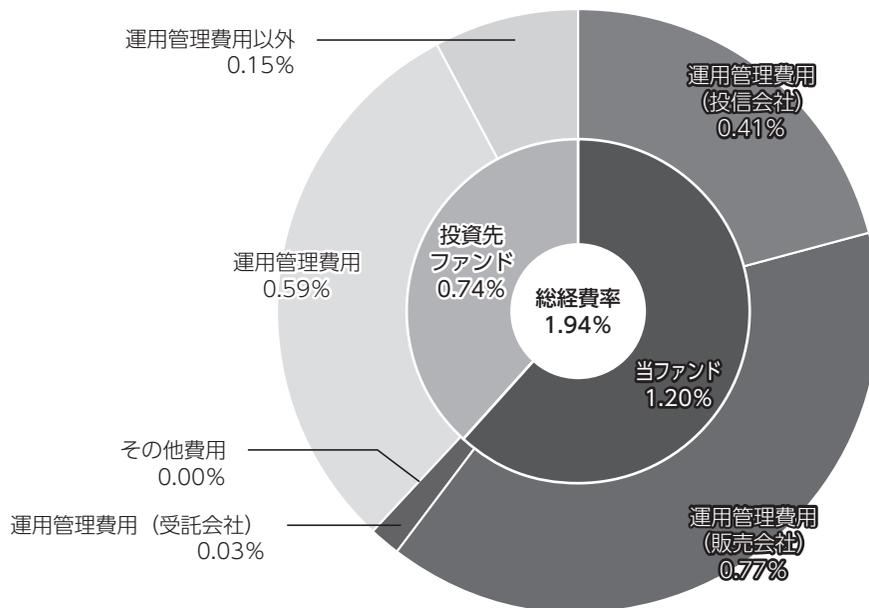
- (注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

- (注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.94%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	1.94
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.20
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.59
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.15

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年4月11日～2020年10月12日)

投資信託証券

銘柄		第21期～第22期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	Jリートアンドリアルエステートエクイティファンド米ドル・クラス	10千口	70,469千円	15千口	102,200千円

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2020年4月11日～2020年10月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年10月12日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第20期末	第22期末		
	口数	口数	評価額	比率
Jリート アンドリアルエステート エクイティ ファンド 米ドル・クラス	254千口	249千口	1,572,354千円	99.0%
合計	254	249	1,572,354	99.0

(注) 比率は三菱UFJ リート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型) の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	第20期末	第22期末	
	口数	口数	評価額
マネー・マーケット・マザーファンド	3,063千口	3,063千口	3,119千円

○投資信託財産の構成

(2020年10月12日現在)

項 目	第22期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 1,572,354	% 97.9
マネー・マーケット・マザーファンド	3,119	0.2
コール・ローン等、その他	30,707	1.9
投資信託財産総額	1,606,180	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第21期末	第22期末
	2020年7月10日現在	2020年10月12日現在
	円	円
(A) 資産	1,604,217,135	1,606,180,291
コール・ローン等	19,105,228	29,906,256
投資信託受益証券(評価額)	1,581,992,213	1,572,354,341
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	3,119,694	3,119,694
未収入金	—	800,000
(B) 負債	4,902,501	17,855,911
未払解約金	99	12,910,496
未払信託報酬	4,889,918	4,932,822
未払利息	11	9
その他未払費用	12,473	12,584
(C) 純資産総額(A-B)	1,599,314,634	1,588,324,380
元本	2,050,095,707	1,984,393,903
次期繰越損益金	△ 450,781,073	△ 396,069,523
(D) 受益権総口数	2,050,095,707口	1,984,393,903口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,801円	8,004円

○損益の状況

項 目	第21期	第22期
	2020年4月11日～ 2020年7月10日	2020年7月11日～ 2020年10月12日
	円	円
(A) 配当等収益	24,165,152	20,916,980
受取配当金	24,168,520	20,918,370
受取利息	75	8
支払利息	△ 3,443	△ 1,398
(B) 有価証券売買損益	43,255,239	24,156,103
売買益	46,843,021	25,116,925
売買損	△ 3,587,782	△ 960,822
(C) 信託報酬等	△ 4,902,391	△ 4,945,406
(D) 当期損益金(A+B+C)	62,518,000	40,127,677
(E) 前期繰越損益金	△443,951,534	△369,008,681
(F) 追加信託差損益金	△ 69,347,539	△ 67,188,519
(配当等相当額)	(36,250,886)	(35,154,930)
(売買損益相当額)	(△105,598,425)	(△102,343,449)
(G) 計(D+E+F)	△450,781,073	△396,069,523
(H) 収益分配金	0	0
次期繰越損益金(G+H)	△450,781,073	△396,069,523
追加信託差損益金	△ 69,347,539	△ 67,188,519
(配当等相当額)	(36,250,886)	(35,154,930)
(売買損益相当額)	(△105,598,425)	(△102,343,449)
分配準備積立金	395,028,319	401,062,990
繰越損益金	△776,461,853	△729,943,994

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

①作成期首(前作成期末)元本額 2,089,524,446円

 作成期中追加設定元本額 907,341円

 作成期中一部解約元本額 106,037,884円

また、1口当たり純資産額は、作成期末0.8004円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は396,069,523円です。

③分配金の計算過程

項 目	2020年4月11日～ 2020年7月10日	2020年7月11日～ 2020年10月12日
費用控除後の配当等収益額	22,408,091円	18,621,791円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円
収益調整金額	36,250,886円	35,154,930円
分配準備積立金額	372,620,228円	382,441,199円
当ファンドの分配対象収益額	431,279,205円	436,217,920円
1万口当たり収益分配対象額	2,103円	2,198円
1万口当たり分配金額	－円	－円
収益分配金金額	－円	－円

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

<参考>投資する投資信託証券およびその概要

ファンド名	Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド 米ドル・クラス
運用方針	主として日本の金融商品取引所に上場している不動産株式および不動産投資信託証券に投資することにより、資産の中長期的な成長および配当収益の獲得をめざします。また保有円建て資産について、円売り・米ドル買いの為替取引戦略を活用することにより、追加的なリターンの獲得をめざします。銘柄選定にあたっては、東京圏の経済活性化により恩恵を受けると期待される銘柄に投資を行います。不動産株式および不動産投資信託証券の組入比率は、各々、純資産総額の50%程度とすることを原則とします。
主要運用対象	日本の不動産株式および不動産投資信託証券
主な組入制限	・不動産株式および不動産投資信託証券について、同一の発行体が発行する銘柄への投資比率は、純資産総額の35%以内とします。
決算日	毎年9月30日
分配方針	原則として毎月分配を行う方針です。

運用計算書、純資産変動計算書、投資有価証券明細表はAUDITED ANNUAL REPORT SEPTEMBER 30, 2019版から抜粋して作成しています。

なお、開示情報につきましては、クラス分けされていないものは「Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド」で掲載しています。また、「Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド」を「マスターファンド」と表示する場合があります。

(1) 運用計算書

Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド (2018年10月1日～2019年9月30日)

	Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド
	円
投資収入：	
配当収入（源泉徴収税33,851,571円控除後）	187,451,070
その他収入	960,358
	188,411,428
費用：	
管理費用、保管費用	(9,606,818)
代行費用、マネージャー費用	(13,288,523)
その他費用	(5,270,783)
監査報酬	(1,641,250)
副マネージャー費用	(26,130,541)
副保管費用	(4,553,982)
受託費用	(1,175,526)
	(61,667,423)
投資純収入	126,744,005
実現純利益（損失）：	
投資有価証券	166,287,477
為替予約	3,708
オプション	45,724,309
	212,015,494
実現純利益（損失）	212,015,494
未実現評価益（評価損）の純変動：	
投資有価証券	628,616,028
オプション	(45,150,054)
	583,465,974
運用による純資産の純増（減）額	922,225,473

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(2) 純資産変動計算書

Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド
(2018年10月1日～2019年9月30日)

	Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド
	円
期首純資産	9,698,320,197
投資純収入	126,744,005
実現純利益（損失）	
投資有価証券	166,287,477
為替予約	3,708
オプション	45,724,309
	<hr/> 212,015,494
未実現評価益（評価損）の純変動	
投資有価証券	628,616,028
オプション	(45,150,054)
	<hr/> 583,465,974
出資カバードコールクラス	872,794,158
出資米ドルクラス	179,564,026
償還カバードコールクラス	(2,572,500,000)
償還米ドルクラス	(885,300,000)
分配金額カバードコールクラス	(852,894,158)
分配金額米ドルクラス	(176,864,026)
	<hr/> (3,435,200,000)
期末純資産	7,185,345,670

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(3) 投資有価証券明細表 (the Schedule of Investments)

Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド
(2019年9月30日現在)

銘柄	通貨	数量	取得原価	市場価格	対純資産比率 (%)
SHARES					
<i>JAPAN</i>					
DAIBIRU CORP	JPY	31,800	36,369,331	35,170,800	0.49%
GOLDCREST CO LTD	JPY	31,700	69,963,539	67,204,000	0.94%
HEIWA REAL ESTATE CO LTD	JPY	28,600	62,292,224	69,212,000	0.96%
HULIC CO LTD	JPY	158,100	160,579,089	174,700,500	2.43%
IIDA GROUP HOLDINGS CO LTD	JPY	19,300	39,815,213	33,929,400	0.47%
JAPAN AIRPORT TERMINAL CO LTD	JPY	15,200	70,393,195	71,136,000	0.99%
MITSUBISHI ESTATE CO LTD	JPY	475,000	955,248,476	989,900,000	13.78%
MITSUI FUDOSAN CO LTD	JPY	311,500	850,922,984	834,508,500	11.61%
NOMURA REAL ESTATE HOLDINGS INC	JPY	87,500	199,282,082	204,225,000	2.84%
OPEN HOUSE CO LTD	JPY	52,200	118,048,922	134,362,800	1.87%
PARK24 CO LTD	JPY	99,300	245,520,261	249,044,400	3.47%
STARTS CORP INC	JPY	26,500	68,519,369	69,907,000	0.97%
SUMITOMO REALTY & DEVELOPMENT CO LTD	JPY	20,200	80,954,676	83,082,600	1.15%
TOKYO TATEMONO CO LTD	JPY	160,700	205,095,719	243,942,600	3.40%
TOKYU FUDOSAN HOLDINGS CORP	JPY	283,600	197,151,468	195,400,400	2.72%
			3,360,156,548	3,455,726,000	48.09%
TOTAL SHARES			3,360,156,548	3,455,726,000	48.09%
REAL ESTATE INVESTMENT TRUSTS					
<i>JAPAN</i>					
ACTIVIA PROPERTIES INC	JPY	283	140,112,334	156,216,000	2.17%
COMFORIA RESIDENTIAL REIT INC	JPY	329	83,161,378	114,163,000	1.59%
DAIWA OFFICE INVESTMENT CORP	JPY	169	109,865,962	141,791,000	1.97%
GLOBAL ONE REAL ESTATE INVESTMENT CORP	JPY	566	64,584,368	82,692,600	1.14%
GLP J-REIT	JPY	1,160	142,371,532	166,344,000	2.32%
HEIWA REAL ESTATE REIT INC	JPY	619	68,988,285	86,102,900	1.20%
INDUSTRIAL & INFRASTRUCTURE FUND INVESTMENT CORP	JPY	916	119,311,752	142,163,200	1.98%
INVESCO OFFICE J-REIT INC	JPY	5,066	88,837,138	108,868,340	1.52%
INVINCIBLE INVESTMENT CORP	JPY	2,687	143,444,091	179,222,900	2.49%
JAPAN EXCELLENT INC	JPY	651	95,562,848	114,836,400	1.60%
JAPAN LOGISTICS FUND INC	JPY	394	98,030,893	105,355,600	1.47%
JAPAN PRIME REALTY INVESTMENT CORP	JPY	278	118,015,885	142,614,000	1.98%
JAPAN REAL ESTATE INVESTMENT CORP	JPY	298	180,110,130	216,050,000	3.01%
KENEDIX OFFICE INVESTMENT CORP	JPY	134	88,517,643	114,436,000	1.59%
KENEDIX RESIDENTIAL NEXT INVESTMENT CORP	JPY	516	85,102,044	110,011,200	1.53%
MCUBS MIDCITY INVESTMENT CORP	JPY	900	79,904,374	106,830,000	1.49%
MIRAI CORP	JPY	1,134	65,024,393	72,689,400	1.01%
MITSUI FUDOSAN LOGISTICS PARK INC	JPY	208	78,382,238	93,704,000	1.30%
NIPPON ACCOMMODATIONS FUND INC	JPY	211	110,828,781	142,003,000	1.98%
NIPPON BUILDING FUND INC	JPY	298	192,005,678	247,340,000	3.44%
NIPPON PROLOGIS REIT INC	JPY	588	136,505,519	174,106,800	2.42%

銘柄	通貨	数量	取得原価	市場価格	対純資産比率 (%)
<i>JAPAN (continued)</i>					
NIPPON REIT INVESTMENT CORP	JPY	239	89,143,711	107,908,500	1.50%
NOMURA REAL ESTATE MASTER FUND INC	JPY	1,037	192,527,334	202,422,400	2.82%
ORIX JREIT INC	JPY	748	130,705,601	176,528,000	2.46%
SANKEI REAL ESTATE INC	JPY	583	60,367,831	69,843,400	0.97%
SEKISUI HOUSE REIT INC	JPY	531	38,532,766	51,453,900	0.72%
TOKYU REIT INC	JPY	345	54,311,534	70,966,500	0.99%
UNITED URBAN INVESTMENT CORP	JPY	273	46,946,230	56,511,000	0.79%
			2,901,202,273	3,553,174,040	49.45%
TOTAL REAL ESTATE INVESTMENT TRUSTS			2,901,202,273	3,553,174,040	49.45%
TOTAL INVESTMENTS IN SECURITIES			6,261,358,821	7,008,900,040	97.54%
CASH AT BANKS				229,365,667	3.19%
INVESTMENTS IN OPTIONS				15,810,680	0.22%
OTHER NET LIABILITIES				(68,730,717)	-0.95%
TOTAL NET ASSETS				7,185,345,670	100.00%

マネー・マーケット・マザーファンド

《第31期》決算日2020年5月20日

[計算期間：2019年11月21日～2020年5月20日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、5月20日に第31期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第31期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準 円	価額		債組 入比	券率 %	債先 物比	券率 %	純資 産額
		騰落	中率					
27期(2018年5月21日)	10,184		0.0		—		—	百万円 1,269
28期(2018年11月20日)	10,183		△0.0		—		—	1,882
29期(2019年5月20日)	10,183		0.0		—		—	1,464
30期(2019年11月20日)	10,183		0.0		—		—	1,636
31期(2020年5月20日)	10,182		△0.0		—		—	1,218

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 円	価額		債組 入比	券率 %	債先 物比	券率 %
		騰落	率				
(期首) 2019年11月20日	10,183		—		—		—
11月末	10,183		0.0		—		—
12月末	10,183		0.0		—		—
2020年1月末	10,183		0.0		—		—
2月末	10,183		0.0		—		—
3月末	10,182		△0.0		—		—
4月末	10,182		△0.0		—		—
(期末) 2020年5月20日	10,182		△0.0		—		—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

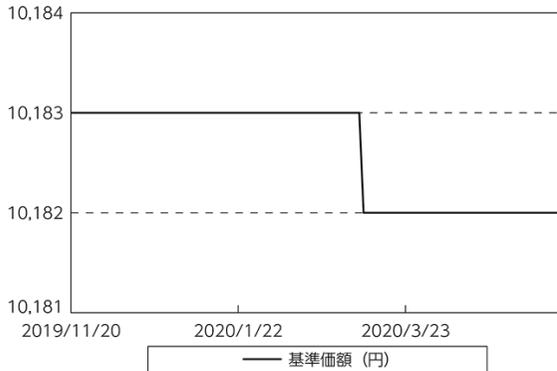
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.01%の下落となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(下落要因)

運用資金に対するマイナス金利適用などが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

- ・当期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、2020年5月20日のコール・レートは-0.061%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保をめざした運用を行いました。

○今後の運用方針

- ・消費者物価の前年比は依然として2%を大きく下回っており、今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2019年11月21日～2020年5月20日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2019年11月21日～2020年5月20日)

その他有価証券

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	コマーシャル・ペーパー	138,499,925	138,899,927

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2019年11月21日～2020年5月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年5月20日現在)

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コマーシャル・ペーパー	999,999	82.1

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2020年5月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
その他有価証券	999,999	82.1
コール・ローン等、その他	218,249	17.9
投資信託財産総額	1,218,248	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年5月20日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	1,218,248,165
コール・ローン等	218,248,275
其他有価証券(評価額)	999,999,890
(B) 負債	648
未払解約金	244
未払利息	404
(C) 純資産総額(A-B)	1,218,247,517
元本	1,196,430,567
次期繰越損益金	21,816,950
(D) 受益権総口数	1,196,430,567口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,182円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,607,027,396円
 期中追加設定元本額 383,379,179円
 期中一部解約元本額 793,976,008円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0182円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ D C金利連動アロケーション型バランスファンド	369,410,948円
MUAMトピックスリスクコントロール(10%)インデックスファンド(FOF s用)(適格機関投資家限定)	185,063,976円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーパブルファンド>	79,936,815円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネーパブルファンド>	75,057,997円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーパブルファンドA>	41,587,343円
三菱UFJ ターゲット・イヤール・ファンド2030(確定拠出年金)	40,467,267円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	24,765,135円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	20,075,917円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	16,341,949円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(年2回決算型)	15,671,669円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース(為替ヘッジあり)	14,313,901円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム(毎月分配型)	11,916,657円
ビムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド(毎月分配型)	11,784,347円
三菱UFJ/AMP オーストラリアREITファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	11,293,333円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり>(年2回決算型)	10,781,250円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース(為替ヘッジなし)	10,766,608円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	10,715,809円
マネーパブルファンド(FOF s用)(適格機関投資家限定)	9,902,808円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	9,893,887円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	9,828,976円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし>(毎月分配型)	9,387,547円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8,859,081円
MUAMトピックスリスクコントロール(5%)インデックスファンド(FOF s用)(適格機関投資家限定)	8,806,711円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>(毎月分配型)	8,478,079円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8,124,755円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>(毎月分配型)	8,067,104円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	7,196,270円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム(毎月分配型)	6,879,079円
欧州ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジなし)	6,643,326円
欧州ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジあり)	6,336,371円

○損益の状況 (2019年11月21日~2020年5月20日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	△ 25,344
受取利息	4,494
支払利息	△ 29,838
(B) 当期損益金(A)	△ 25,344
(C) 前期繰越損益金	29,362,496
(D) 追加信託差損益金	6,993,681
(E) 解約差損益金	△14,513,883
(F) 計(B+C+D+E)	21,816,950
次期繰越損益金(F)	21,816,950

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	6,324,266円
三菱UFJ /AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド 豪ドル円プレミアム (毎月決算型)	5,899,118円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (毎月分配型)	5,548,198円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアループルコース> (毎月分配型)	5,114,733円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	5,056,177円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (毎月分配型)	4,489,124円
スマート・プロテクター90 (限定追加型) 2016-12	4,349,768円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (年2回分配型)	4,145,749円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	3,899,063円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	3,857,128円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	3,683,862円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3,545,187円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	3,517,041円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	3,511,426円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	3,319,056円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	3,308,438円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	3,156,977円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	3,078,471円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)	3,063,931円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	2,990,177円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (年2回分配型)	2,664,317円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	2,590,474円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	2,542,269円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	2,308,140円
三菱UFJ 新興国通貨建て債券ファンド (毎月決算型)	2,280,337円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (毎月決算型)	2,259,287円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	2,065,331円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	2,016,707円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	1,936,118円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	1,616,484円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	1,609,969円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (年2回分配型)	1,528,278円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	1,513,806円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,491,640円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (毎月分配型)	1,378,553円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドB>	1,355,335円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	1,193,379円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (年2回分配型)	1,171,788円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,145,161円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	1,038,788円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース> (毎月分配型)	1,033,322円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	1,027,136円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	990,662円
スマート・プロテクター90オープン	981,933円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	845,131円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	796,426円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	792,001円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)	734,038円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	667,045円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース> (毎月分配型)	642,729円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	640,555円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	564,702円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	521,466円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	521,457円

三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,836円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,449円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	490,224円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	379,197円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	358,088円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	354,513円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (年2回分配型)	345,928円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (資産成長型)	305,382円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (年2回分配型)	284,008円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース> (毎月分配型)	282,290円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (年2回分配型)	278,281円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	266,153円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (年2回分配型)	215,434円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	212,322円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	167,632円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (資産成長型)	138,394円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	132,542円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	123,415円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	111,354円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース> (毎月分配型)	89,620円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	89,371円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	88,852円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	87,384円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	82,770円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	69,757円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	60,179円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (毎月分配型)	50,073円
テンプレートン新興国小型株ファンド	49,097円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	30,649円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (年2回分配型)	30,438円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	19,658円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	19,658円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	19,658円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	10,814円
バリュエ・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9,829円
バリュエ・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9,829円
バリュエ・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,829円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド	9,821円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
<DC>ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース)	9,820円
グローバル・インカム・フルコース (為替リスク軽減型)	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替ヘッジなし)	983円
合計	1,196,430,567円